

花びら一枚

—坂本きよ子さんに—

掌から

一瞬の風に乗って

花びらが

瑠璃の空へ運ばれて行った

追いかけて

手を伸ばしても

届かない

また

いのちの声が置き去りにされていく

時が停まり

時が戻る

あなたを見失いそうです